

	平成26年度	平成25年度	増減
職員数	42人	43人	△1人
給水人口	94,335人	94,244人	91人
総配水量	10,593,386㎡	10,966,105㎡	△372,719㎡
自己水量	1,349,186㎡	1,405,635㎡	△56,449㎡
阪水受水量	9,244,200㎡	9,560,470㎡	△316,270㎡
有収水量	10,140,954㎡	10,284,487㎡	△143,533㎡
有収率	95.73%	93.78%	1.95%
水道事業収益	21億4,193万円	20億7,575万円	6,618万円
水道事業費用	23億4,357万円	19億6,901万円	3億3,534万円
純損益	△1億6,242万円	1億674万円	△2億6,916万円
その他未処分利益剰余金変動額	28億4,286万円	—	皆増
期末利益剰余金	23億9,405万円	△2億8,639万円	26億8,044万円

- 総配水量 1年間に芦屋市内へ配水した水の量
- 自己水量 芦屋市の浄水場でつくられた水の量
- 阪水受水量 阪神水道企業団から供給された水の量
- 有収水量 総配水量のうち料金徴収の対象となった水の量
- 有収率 総配水量に占める有収水量の割合
- その他未処分利益剰余金変動額 地方公営企業法施行令等の改正に伴い、補助金等により取得した固定資産の過去の減価償却済額に対応する収益化済額

平成26年度 水質検査結果の概況

問い合わせ 水道工務課 ☎38-2769

下表は平成26年4月から平成27年3月の水質検査結果です。本市では、3つの水源(芦屋川・奥山貯水池・阪神水道企業団)の水を市内に配水しています。
表には複数の場所で採水した水道水の水質の平均値を水源別に示しています。いずれも水質基準を満たし、安心しておいしく使用していただけます。

■系統について

奥山浄水場系統: 芦屋川の水を浄水した水と阪神水道企業団から受水した水を配水
奥池浄水場系統: 奥山貯水池の水を浄水し、配水
阪神水道系統: 阪神水道企業団が琵琶湖・淀川を水源とする水を浄水した水を受水し、配水

【水質基準項目: 51項目】

区分	No	水質項目	基準値	水質検査結果(平成26年4月～平成27年3月の平均値)		
				奥山浄水場系統	奥池浄水場系統	阪神水道系統
病原生物	1	一般細菌	100集落/mL以下	0	0	1以下
	2	大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出
	3	カドミウムおよびその化合物	0.003mg/L以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
重金属	4	水銀およびその化合物	0.0005mg/L以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	5	セレンおよびその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	6	鉛およびその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
無機物質	10	シアン化物イオンおよび塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	11	硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.2	1
	12	フッ素およびその化合物	0.8mg/L以下	0.36	0.24	0.08
一般有機化学物質	14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
	15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	16	シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
消毒副生成物	21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
	22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
	23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.009	0.011	0.005
色	32	亜鉛およびその化合物	1.0mg/L以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	33	アルミニウムおよびその化合物	0.2mg/L以下	0.01	0.01	0.03
	34	鉄およびその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満
味覚	35	銅およびその化合物	1.0mg/L以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	36	ナトリウムおよびその化合物	200mg/L以下	11	7	16
	37	マンガンおよびその化合物	0.05mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001
味覚	38	塩化物イオン	200mg/L以下	9.5	9.7	13.6
	39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	35	22	44
	40	蒸発残留物	500mg/L以下	81	69	98
発泡	41	除イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	42	ゼオキシム	0.0001mg/L以下	0.00001未満	0.00001	0.00001未満
	43	2-メチルイソボルネオール	0.0001mg/L以下	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満
発泡	44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	45	フェノール類	0.005mg/L以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下	0.6	0.8	0.7
基礎的性状	47	pH値	5.8以上8.6以下	7.7	7.3	7.6
	48	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
性状	50	色度	5度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	51	濁度	2度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満

水質検査結果の凡例: 基準値の50%以上 (緑) 基準値の10%～50%未満 (黄) 基準値の10%未満 (赤)



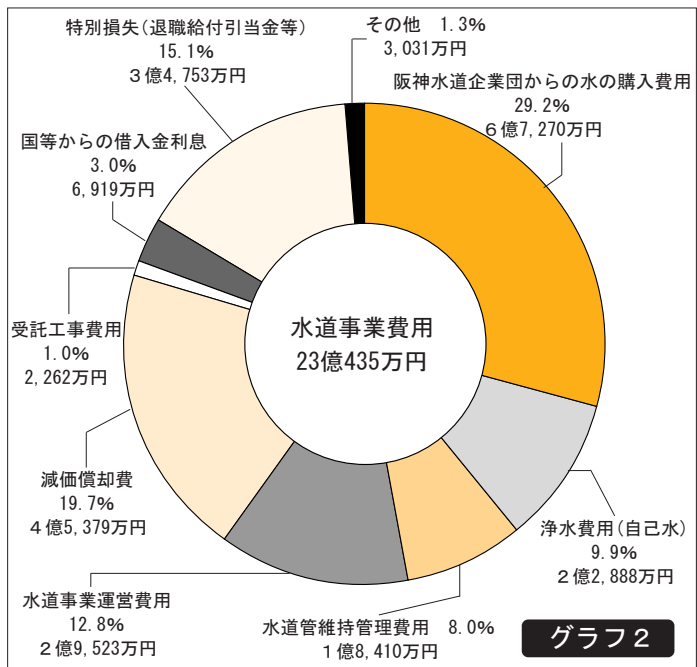
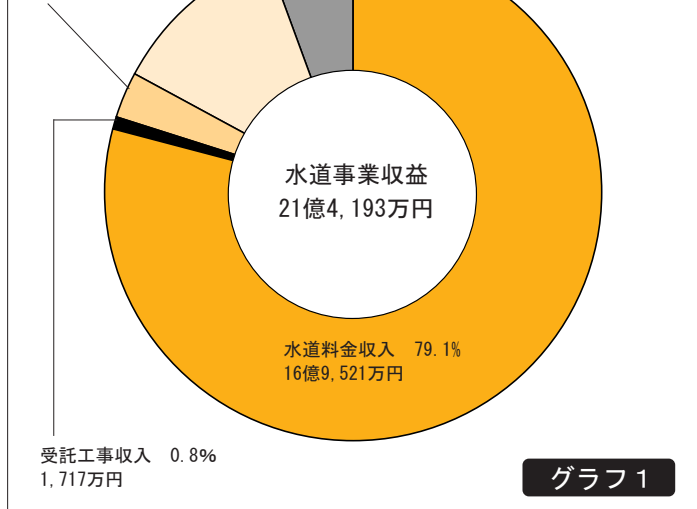
平成26年度 水道事業会計 決算報告

問い合わせ 水道管理課 ☎38-2080

平成26年度の給水人口は、9万4335人で前年度より、91人(0.1%)増加しましたが、節水意識の向上等により、一人一日当たりの使用水量は前年度に比べて4リットル減少し295リットルとなり、料金収入となる有収水量は14万3千㎡減少して1014万1千㎡になりました。

事業収入(グラフ1)は、6億18万円(3.2%)増加して21億4193万円となりました。収入の主な内訳は、給水収益が1.6%減少の16億9521万円、受託工事収益は58%減少の1717万円、分担金等営業外収入は101.1%増加の2億4686万円となりました。

一方、事業費用(グラフ2)は、3億3534



11月後半 GATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしやトライあぐる

オープニング	岩ヶ平公園	放送時間(15分)
①	9:00	
②	12:00	
③	15:00	
④	18:00	
⑤	22:30	

トピックス 芦屋市民文化賞贈呈式

特集 マイナンバーってなあに?

お知らせ 平成28年度保育所入所児童の受付

エンディング 芦屋の四季

■広報番組「あしやトライあぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J:COMカスタマーセンター ☎0120-999-000(午前9時～午後9時)

文化財ボランティア養成講座の開催

市内の出土品の整理や文化財の活用等について活動いただく文化財ボランティアの養成講座を開催します。

■日時 12月1日(火)午後2時～4時<雨天決行>

【集合場所】午後1時30分・阪急芦屋川駅北側広場

■場所 三条文化財整理事務所(三条分室3階)
国指定史跡会下山遺跡

■内容 市内遺跡の出土品の整理作業の体験
国指定史跡会下山遺跡の見学

■対象 文化財ボランティア活動に関心のあるかた

■講師 生涯学習課学芸員

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

第29回 芦屋市コミスク合同文化展

市内9コミュニティ・スクール会員の力作を展示します。

■日時 12月3日・午前9時～7日・午後3時

■会場 市民センター展示場

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

第35回 明るい選挙推進大会 講演会

18歳選挙権、マイナンバー制度etc... 2016年から変わる私たちの暮らし

■日時 11月26日(木) 午前10時～11時30分

■会場 市民センター 301室

■定員 先着100人

■講師 同志社大学法科大学院教授・松本哲治氏

■申し込み 直接会場へ

問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100

平成26年度 芦屋病院事業会計決算報告

問い合わせ 芦屋病院 ☎31-2156/☎22-8822/HPhttp://www.ashiya-hosp.com(〒659-8502 朝日ヶ丘町39-1)

平成26年度は、入院患者数61,765人と前年度より709人増加、外来患者数82,258人と前年度より1,206人増加しました。経営状況につきましては、病院事業収益47億6,097万円、病院事業費用は59億5,983万円を差し引き11億9,886万円の純損失(前年度3億2,215万円)となり、累積欠損金は108億7,128万円となりました。

なお、平成26年度は、地方公営企業法施行令等の改正に伴う過年度の特別損失(退職給付引当金等)が8億6,005万円含まれています。これを除くと3億3,881万円の純損失となり、前年度より1,666万円の増加となっています。

全国的な医師不足、看護師不足は常態化し、今後もこの傾向は続くと思われ、また、ますます進展する超高齢社会は医療費の高騰を招き、国は病床数の削減、急性期病棟のさらなる特化を求める方向にあり、医療を取り巻く社会環境は依然厳しいものがあります。

このような状況を踏まえ、より良質な医療の提供と経営健全化を一層進めるために、平成26年度から5カ年の「市立芦屋病院中期経営計画」を策定しました。基本的には、平成25年3月に竣工した新病院施設の有効活用を図り、現診療機能の充実を行います。

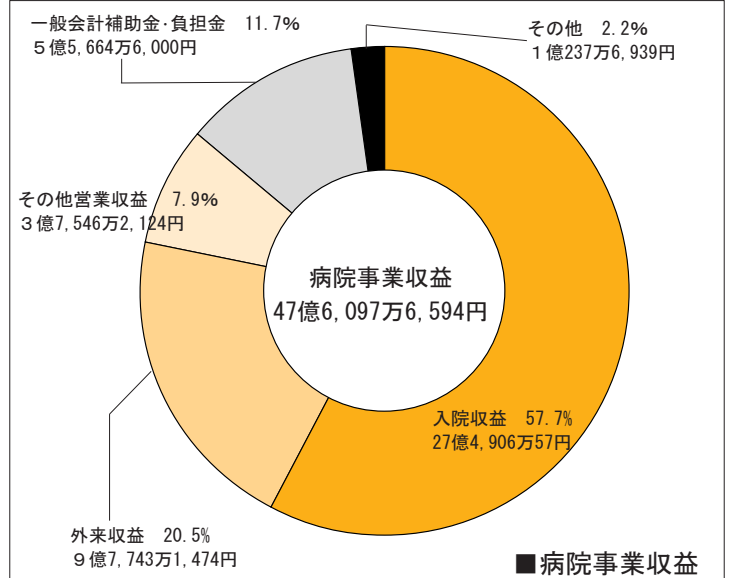
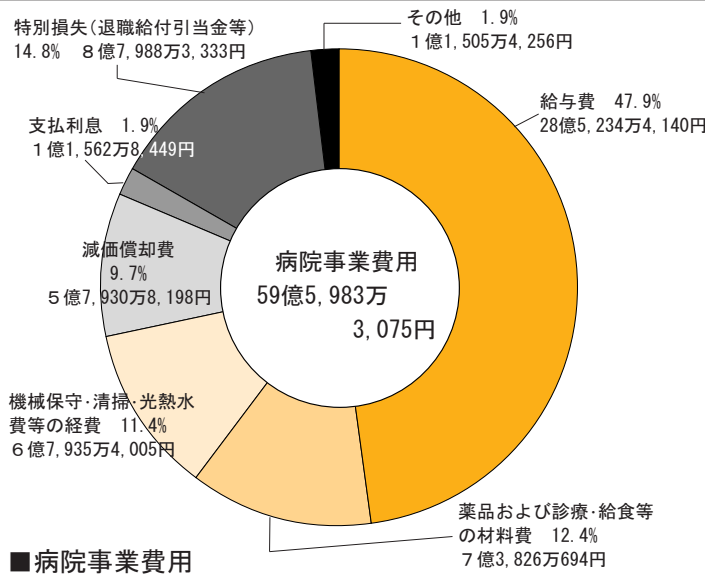
平成26年度では、呼吸器内科の診療を開始するとともに、産婦人科医師の増員、「芦屋放射線治療クリニック」のぞみとのWeb会議による連携、「阪神医療福祉情報ネットワーク(むねっと)」の活用による病棟連携や病診連携等の診療機能の充実を努めました。

また、病院が組織的に医療を提供するための基本的な機能が、適切に実施されているかどうかを評価する病院機能評価の認定有効期限が平成27年8月5日までとなっているため、新たな評価基準である「患者中心の医療の推進」良好な医療の実

平成26年度 芦屋病院会計決算

	平成26年度	平成25年度	増減
入院			
延べ患者数	61,765人	61,056人	709人
1日平均患者数	169.2人	167.3人	1.9人
病床稼働率	85.0%	84.1%	0.9%
外来			
延べ患者数	82,258人	81,052人	1,206人
1日平均患者数	337.1人	332.2人	4.9人
診療日数	244日	244日	0日
病院事業収益	47億6,097万円	45億2,598万円	2億3,499万円
病院事業費用	59億5,983万円	48億4,813万円	11億1,170万円
純損益	△11億9,886万円	△3億2,215万円	△8億7,671万円
※その他未処分利益剰余金変動額	1億2,367万円	—	皆増
累積欠損金	108億7,128万円	97億9,609万円	10億7,519万円

※その他未処分利益剰余金変動額 地方公営企業法施行令等の改正に伴い、補助金等により取得した固定資産の過去の減価償却済額に対応する収益化済額



「よりよい病院づくりを目指して」